

お客さま各位

令和 8 年 8 月 18 日

帯 広 信 用 金 庫

「北海道地域みらい留学奨学金 in 十勝」 に関する包括連携協定の締結について

帯広信用金庫（理事長：中田真光）は、一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム（所在地：島根県松江市、代表理事：岩本 悠、共同代表：尾田 洋平）と、十勝地域の高校魅力化と地域人材の育成・定着を目的とした包括連携協力に関する協定を締結いたしました。

当金庫は、同財団が運営する「北海道 地域みらい留学奨学金 in 十勝」に「ローカルトップパートナー」として参画します。

道外または札幌市から十勝の高校（地域みらい留学校）へ進学する生徒に対して、同財団への寄附を通じ、奨学金による支援を行います。

また、地域企業・学校・自治体等とのネットワークを活かし、地域みらい留学生と地域を繋ぐ橋渡し役を担っていきます。

今後も、十勝の魅力を未来へつなぎ、地域全体で若者の挑戦を支える取り組みを進めてまいります。



■ 「北海道地域みらい留学奨学金 in 十勝」の概要

道外または札幌市内から十勝地域の地域みらい留学を実施する高校へ進学する生徒を対象とした返済不要の給付型奨学金制度です。

【対象者】

道外または札幌市内に住民票を有し、十勝地域の地域みらい留学実施校へ進学する生徒（令和 9 年 4 月入学者より対象）

【対象校】

十勝管内 6 校（令和 8 年度時点）

（大樹高校、更別農業高校、上士幌高校、鹿追高校、清水高校、池田高校）

※本奨学金の運営・募集・選考業務は「（一財）地域・教育魅力化プラットフォーム」が行っております。

■ 「（一財）地域・教育魅力化プラットフォーム」について

住んでいる都道府県の枠を超えて、全国の公立高校に高校 1 年生から 3 年間進学する国内留学プログラム「地域みらい留学」を中心に、高校の教育魅力化をはじめ、教育×地域の各種事業を推進する一般財団法人。主に都市部の中学生が、地方の公立高校に 3 年間進学する「地域みらい留学」には、全国の公立高校約 190 校（令和 8 年 5 月現在）が参画。累計で 5,000 名以上の留学生を輩出し、多くが卒業後も地域との関わりを継続している。